



ごあいさつ

埼玉県スポーツ推進委員協議会 会長 新井 威夫

スポーツ界はもとより多くの人々が待ち望んだ2020年「オリンピック」が、関係各位の努力により開催地が東京に決定し、スポーツに関わる私たちスポーツ推進委員は、喜びと共に責任と期待を受け止め、今後活動することになります。

スポーツへの市民の関心はオリンピックの開催が迫ると共に高まり、スポーツに親しむ機会が大きく広がることは明らかです。

また、行政も健康志向への対応、医療費削減やコミュニティー機会創造の好機と捉え、多くのイベントも企画される事と思われまます。そこで、私たちスポーツ推進委員の力量に期待が集まり、広い視野とコーディネーター活動が求められます。

普段スポーツにあまり関心のない市民、運動機会の減少で体力低下が危惧される子供達やスポーツ団体の充実、施設運営等にも多くの相談やアドバイスが求められる期待に応えられるよう資質向上に努め対応して下さい。

埼玉県スポーツ推進委員協議会では研修会、講習会やリーダー研修会などを開催し、会員皆様への一助になればと取り組んでいます。一人でも多くの参加をお願いします。

最後に、会員皆様のご健勝とご活躍を祈念申し上げます。



埼玉県スポーツ推進委員協議会会報誌 「かけはし」発行によせて

埼玉県教育局市町村支援部 スポーツ振興課 課長 佐藤 裕之

スポーツ推進委員の皆様には、日頃、地域スポーツのリーダーとして、本県のスポーツ・レクリエーションの振興に格別の御尽力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、昨年9月、2020年のオリンピック・パラリンピックの東京開催が決定し、日本中が歓喜の渦に包まれました。本県においてもサッカー・射撃・ゴルフの3種目の競技が行われる予定であり、スポーツへの注目度がますます高まっております。

このような中、本県では、昨年4月から「スポーツを通じた元気な埼玉づくり」を基本理念とする「埼玉県スポーツ推進計画」を実施しております。この計画では「週に1回以上スポーツをする20歳以上の県民の割合」を60%以上にするを目標のひとつに据え、県民の皆様がスポーツやレクリエーションを行うことができる「場」と「機会」の拡充に努めているところでございます。

また、今年9月には、競技志向の高いシニア世代の全国的なスポーツの祭典である「日本スポーツマスターズ2014埼玉大会」が、県内13市30会場において開催されます。本県といたしましても、大会の成功に向け、万全の態勢を持って全国から集まる選手の方々をお迎えしたいと考えております。

スポーツ推進委員の皆様におかれましては、各市町村において、「スポーツコーディネーター」としての役割を担っていただき、地域住民の皆様がスポーツ・レクリエーションに主体的に参加できる環境づくりに御協力いただきたいと思います。

結びに、スポーツ推進委員の皆様のご健勝、御活躍と貴協議会の益々の御発展を祈念申し上げます。挨拶とさせていただきます。

『文部科学大臣表彰』を受賞して

ときがわ町スポーツ推進委員協議会 杉田 清



この度、第54回全国スポーツ推進委員研究協議会和歌山大会が11月21日・22日に「すべての人にスポーツの喜びを！」をテーマに開催されました。その中で『文部科学大臣表彰』と云う荣誉ある賞を受賞させていただき心よりお礼を申し上げます。これもひとえにご指導いただいた多くの先輩方、並びに共に活動している仲間のお陰と深く感謝

しております。

スポーツ推進委員（体育指導委員）に委嘱されて30年になりますが、未だに納得いく活動ができていないように思います。各市町村では、スポーツ施設・体育協会との連携等に温度差があると思いますが、ときがわ町では各種団体・体育協会等と連携し、5月にワンデーウォーク、10月に体育祭、11月に熟年オリンピックを開催しております。スポーツの多様化に伴いスポーツ推進委員の役割も多岐に亘り、指導及び助言のみならず、スポーツ推進のためのイベントの企画・立案・実施に係わる連絡調整としての役割が重要性を増しております。

平成23年8月に施行されたスポーツ基本法には『スポーツは、世界共通の文化である』と明記されております。スポーツは、心身の健全な発達、体力の保持増進等に不可欠なものとなっております。『スポーツに1ドル懸けると、医療費を3ドル削減できる』とも言われております。スポーツに親しみ、スポーツを楽しみ、スポーツを支える活動に参画できる立場に居りますので、微力ではありますが、総合型スポーツクラブの合言葉でもある「いつでも、どこでも、だれでも、いつまでも」を目標にして活動していきたいと思っております。最後に受賞に当たりご尽力いただいた皆様に感謝申し上げてお礼の言葉といたします。

『全国スポーツ推進委員功労者表彰』を受賞して

さいたま市スポーツ推進委員連絡協議会 桜井 英二



第54回全国スポーツ推進委員研究協議会和歌山大会が平成25年11月21・22日の2日間、和歌山市の和歌山ビッグホエールをメイン会場として開催されました。

全国からおよそ3,000名のスポーツ推進委員が参加した大会で、スポーツ推進委員の中の一人として「スポーツ推進委員功労者表彰」という荣誉ある賞を受賞し大変うれしく心から光栄に思っています。

思い起こせば私が30代後半の頃に地域自治会の体育委員に任命されたその後、地区体育指導委員に推薦されてからの活動で、先輩体育指導委員と一緒に「いつでも、どこでも、だれとでも」をスローガンに、手軽に出来て楽しいスポーツを目指して来ました。

今回の受賞を励みにしてスポーツ推進委員として指導する際は、積極的に地域の人達との関係作りに取り組むとともに、自ら率先して働きお互いの健康維持増進を図り、地域から信頼されるスポーツ推進委員を目指し微力ながら今後も頑張っていきたいと思っております。

今回は本当にありがとうございました。

「全国優良団体表彰」を受賞して

本庄市スポーツ推進委員協議会 会長 清水 利晴



第54回全国スポーツ推進委員研究協議会が平成25年11月21日・22日の日程で、和歌山県和歌山ビッグホエールにて「すべての人にスポーツの喜びを！」をテーマに盛大に開催されました。

表彰式では、36団体と共に本庄市スポーツ推進委員協議会が栄誉ある「全国優良団体表彰」を受賞いたしました。これも体育指導委員からの諸先輩方の長年の活動と、関係者皆様方のご尽力の賜物と心より感謝申し上げます。

本庄市では市民が健康で豊かな生活をおくるため「市民一人1スポーツの推進」を掲げ、すべての市民が身近で気軽に楽しくスポーツ・レクリエーションに親しめるよう取り組みを行っています。

現在、スポーツ推進委員は26名と少人数で活動し、主な事業は、元旦マラソン・市民バスハイキング（年2回）・ミニスポレクフェスタ・ウォーキング教室（年3回）やファミリーバドミントン教室（年6回）・ティーアップ野球教室。さらにスキルアップ研修（月1回）とファミリー健康体力測定会に加え、スポレクフェスタ・本庄早稲田の杜クロスカントリー&ハーフマラソン大会に協力しています。

広報誌「スポーツ推進委員だより」を（年1～2部）発行し情報の共有化に努めています。「ウォーキングマップコース」の提案や、本庄市のマスコットキャラクター・はにぼん（笑う盾持ち人物埴輪）に因んだ「はにぼん体操」を考案中です。

今後も受賞に満足することなく、スポーツ推進委員一致団結し責任と情熱をもって役割を果たしていく所存です。ご指導ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。ありがとうございました。



平成25年度 スポーツ推進委員表彰者一覧

文部科学省功労者表彰(4名)

No.	氏名	市町村名(支部名)
1	山本 幸子 (やまもと さちこ)	越谷市 (東部支部)
2	萩原 登代子 (はぎはら とよこ)	川口市 (南部支部)
3	茂木 一郎 (もてぎ いちろう)	深谷市 (北部支部)
4	杉田 清 (すぎた きよし)	ときがわ町 (西部支部)

全国スポーツ推進委員功労者表彰(7名)

No.	氏名	市町村名(支部名)
1	桜井 英二 (さくらい えいじ)	さいたま市 (さいたま市支部)
2	田村 好子 (たむら よしこ)	さいたま市 (さいたま市支部)
3	新垣 淳 (あらかき あつし)	上尾市 (南部支部)
4	山田 上 (やまだ たかし)	川越市 (西部支部)
5	横村 久夫 (よこむら ひさお)	上里町 (北部支部)
6	甲田 侃 (こうだ ただし)	白岡市 (東部支部)
7	針ヶ谷 文英 (はりがや ふみえ)	加須市 (東部支部)

全国30年勤続スポーツ推進委員表彰(9名)

No.	氏名	市町村名(支部名)
1	中山 義夫 (なかやま よしお)	川口市 (南部支部)
2	内田 博謙 (うちだ ひろのり)	川越市 (西部支部)
3	関谷 健二 (せきや けんじ)	所沢市 (西部支部)
4	星 恒夫 (ほし つねお)	狭山市 (西部支部)
5	増 渕 政雄 (ますぶち まさお)	ふじみ野市 (西部支部)
6	新井 威夫 (あらい たけお)	鶴ヶ島市 (西部支部)
7	杉田 清 (すぎた きよし)	ときがわ町 (西部支部)
8	高橋 正美 (たかはし まさみ)	熊谷市 (北部支部)
9	野口 啓子 (のぐち けいこ)	羽生市 (東部支部)

全国スポーツ推進委員優良団体表彰(1団体)

No.	団体名
1	本庄市スポーツ推進委員協議会

全国スポーツ推進委員賛助会員団体表彰

No.	団体名
1	埼玉県スポーツ推進委員協議会

